



認定番号 1012-02981-19

認定合格証

緊結金具

KYR

KYJ

KY48R(KY48R-LNT)

KY48J(KY48J-LNT)

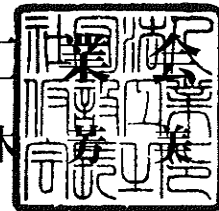
上記の仮設機材は仮設機材認定規程第3条に基づく認定検査に合格したので
同規程第7条により本証を交付する

なお、認定の有効期限は認定日より1年とする

認定日 平成22年12月31日

株式会社 ダイサン 殿
(株K・Y 本社工場)

社団法人 仮設工
会 長 鈴木





試験成績書

総数 5頁中の 2頁
試験番号 1012-02981-1901

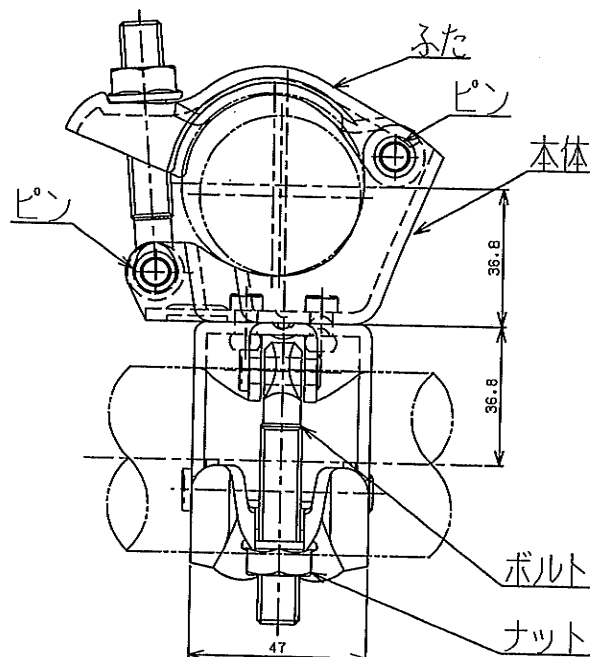
1. 仮設機材の種類、型式及び数量 緊結金具(直交型) KYR 10個
2. 試験方法 労働省告示第103号(昭和56年12月25日)鋼管足場用の部材及び附属金具の規格、第6章緊結金具による。
3. 構造等 構造図のとおりで、上記の規格に適合している。
4. 試験結果

引張試験

供試体組	No.	1	2	3	4	5	平均値
荷重0~9.81kN時 におけるローラー の中心間の距離の 変化量 mm	締付トルク 3.43 kN・cm	2.8	3.5	3.4	5.7	5.0	-
	締付トルク 4.41 kN・cm	2.8	3.4	3.6	5.0	4.8	-
強度 kN		18.9	18.7	18.5	18.4	18.5	18.6
認定基準による値		変化量:10mm 以下、強度:14.7 kN 以上					15.7kN以上

注:平均値については、本会の認定基準により定めたものである。

構造図





試験成績書

総数 5頁中の 3頁
試験番号 1012-02981-1902

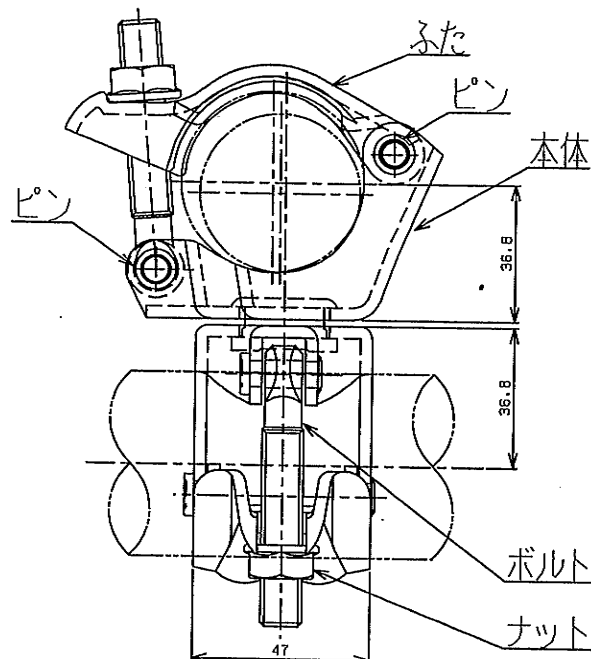
1. 仮設機材の種類、型式及び数量 緊結金具(自在型) KYJ 10個
2. 試験方法 労働省告示第103号(昭和56年12月25日)鋼管足場用の部材及び附属金具の規格、第6章緊結金具による。
3. 構造等 構造図のとおりで、上記の規格に適合している。
4. 試験結果

引張試験

供試体組	No.	1	2	3	4	5	平均値
荷重0.49~7.35kN時におけるローラーの中心間の距離の変化量 mm	縮付トルク 3.43 kN・cm	4.9	4.5	4.8	6.2	7.7	-
	縮付トルク 4.41 kN・cm	4.0	4.0	3.8	5.2	6.2	-
強度 kN		17.51	17.73	17.53	17.62	16.76	17.4
認定基準による値		変化量:10mm 以下、強度:9.81 kN 以上					10.8kN以上

注:平均値については、本会の認定基準により定めたものである。

構造図





試験成績書

総数 5頁中の 4頁
試験番号 1012-02981-1903

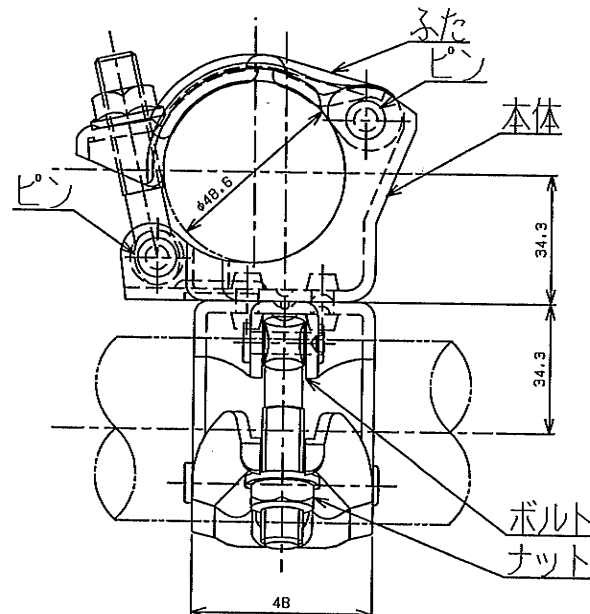
1. 仮設機材の種類、型式及び数量 緊結金具(直交型) KY48R 10個
2. 試験方法 労働省告示第103号(昭和56年12月25日)鋼管足場用の部材及び附属金具の規格、第6章緊結金具による。
3. 構造等 構造図のとおりで、上記の規格に適合している。
4. 試験結果

引張試験

供試体組	No.	1	2	3	4	5	平均値
荷重0~9.81kN時 におけるローラー の中心間の距離の 変化量 mm	縮付トルク 3.43 kN・cm	6.6	8.0	8.0	7.2	7.2	-
	縮付トルク 4.41 kN・cm	4.4	5.2	5.0	4.9	4.3	-
強度 kN		19.0	19.2	18.9	18.8	19.0	18.9
認定基準による値		変化量:10mm 以下、強度:14.7 kN 以上					15.7kN以上

注:平均値については、本会の認定基準により定めたものである。

構造図





試験成績書

総数 5頁中の 5頁
試験番号 1012-02981-1904

1. 仮設機材の種類、型式及び数量 緊結金具(自在型) KY48J 10個
2. 試験方法 労働省告示第103号(昭和56年12月25日)鋼管足場用の部材及び附属金具の規格、第6章緊結金具による。
3. 構造等 構造図のとおりで、上記の規格に適合している。
4. 試験結果

引張試験

供試体組	No.	1	2	3	4	5	平均値
荷重0.49~7.35kN時におけるローラーの中心間の距離の変化量 mm	締付トルク 3.43 kN·cm	6.5	6.0	5.8	6.2	5.7	-
	締付トルク 4.41 kN·cm	4.1	4.1	4.7	3.7	3.9	-
強度 kN		13.51	13.55	14.06	13.72	13.72	13.7
認定基準による値		変化量:10mm以下、強度:9.81 kN以上					10.8kN以上

注:平均値については、本会の認定基準により定めたものである。

構造図

